

## 2019 年度実施概要

学校名

竹富町立古見小学校

採択活動名

地域と共に地域の中で学ぶ海洋教育  
～故郷「古見の海」を愛し、持続させていこうという意識を高める活動～

取り組みの概要

**1 主題設定の理由**

古見小学校は「東洋のガラパゴス」と呼ばれる西表島にあり、学校の前に「古見の浦」と呼ばれる海、そして歩いて行ける場所に前良川、後良川というマングローブが茂った川がある。

このような自然豊かな中にある本校では、昔から地域の海や川を使った体験活動をいくつも実践している。また、ニライカナイ思想からの祭りも盛んで、子供達も地域の豊年祭や結願祭などの行事に積極的に参加している。しかし、豊かな自然や文化が身近にありすぎて、その価値を実感していない子が多い。

そこで、故郷古見の海や川の自然、海洋文化に親しみながらその価値を理解し、故郷を愛し自分達の手で持続させようと努力する子供の育成を目指して本研究主題を設定した。

**2 実践研究の内容**

これまで行ってきた海洋教育を ESD の視点で構成し、子供達に故郷の自然や文化の素晴らしさを体験活動から実感させ、それらを持続させたいという気持ちの醸成を図り「自分にできること」に繋げる。

**研究実践例** ・これまで行ってきた海洋教育を ESD の視点で再構成し、実施した

- ・学習発表会で今年 1 年の海洋教育活動を劇として創作し発表した (11 月)
- ・竹富町学力向上実践発表会で児童が本校海洋教育を発表 (12 月)
- ・全国海洋教育サミット (東京大学) にて児童による本校海洋教育の取り組みを発表 (2 月)

**3 研究の成果と課題**

&lt;成果&gt;

・子供達に故郷の海や川、海文化の素晴らしさを体験活動から実感させ、それらを持続させたいという気持ちを醸成させることで「自分にできること」に繋げることができた。

&lt;課題&gt;

・さらに海洋教育を充実させるために、生活科や総合的な学習だけでなく、教科横断的なカリキュラムを作成し、実践していく必要がある。

活動中の写真



学校前の海で「ゴミ 0 運動」



カヌー体験



地域の馬節を踊る

実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 春の遠足「浜下り体験」      2. カーナ採り      3. 海の文化・歴史：豊年祭、結願祭り  
4. 地震・津波訓練      5, カヌー体験      6, 巻き網体験      7, ゴミ 0 運動